事業番号	08　04　08

事業改善シート（25年度実施事業分）

■予算要求　□予算案　□点検

事業名	信州の伝統野菜認定・支援事業	担当課	部局	農政部
			課・室	園芸畜産課
総合5か年計画	プロジェクト		E-mail	enchiku@pref.nagano.lg.jp
	施策の総合的展開	1-3　夢に挑戦する農業 ◆信州ブランドの確立とマーケットの創出	実施期間	H19　～

1　事業の概要

目指す姿	風土や歴史を大切にした伝統野菜の安定的な生産を推進し、地域の人に育まれてきた味覚や食文化を多くの人に提供・発信することで、伝統野菜の継承と地域振興及び中山間地の農地保全を図る。 成果目標：認定野菜の内、栽培面積増加もしくは現状維持が毎年1種類増加　23種類（H24）　→　28種類（H29）
現状	○現在の選定数は64種類、認定数は37種類、加工品承認数は28品。 ○種の保存・形質が安定していない。また、認知度がまだ低い。 ○実需者からの需要に対応できる産地の供給体制が求められている。 ○生産拡大や消費拡大を目指していくための人材育成が必要。
県が関与する理由	□法令等義務　□内部管理　■県でなければ実施不可 □民間、市町村でも実施可能だが、県関与の必要性有 □その他（　　） 【左記の説明、根拠法令等】 県民共有の財産である伝統野菜を核とした中山間地域の農地の利活用を推進するため、県知事の認定による事業のため。 中山間ふるさと・水と土保全対策事業実施要綱

成果目標・事業内容

① 成果目標（H25）

○認定野菜の内、栽培面積増加もしくは現状維持の種類　23種類（H24）　→　24種類（H25）

② 事業内容　（単位：千円）

項目	実施方法	H25実施内容	H24（当初）	H25（要求）	H25（予算案）
1. 種の継承対策	直接	・信州伝統野菜認定委員会の開催（3回） ・現地審査の実施（2回） ・産地指導会の開催（3回）	442	380	
2. 生産グループの育成対策	直接	・産地情報交換会の開催	131	131	
3. 需要の拡大対策	直接	・商談会、展示会での伝統野菜のPR	150	135	
4. 食文化の継承対策 実地研修開催	直接	・県調理師会料理コンクールでの展示PR	40	40	
5. 認知度の向上	直接	・「おいしい信州ふーど」と連携したPR	―	―	
		合計	763	686	0

事業コスト

区分（単位：千円）		22年度	23年度	24年度	25要求	25予算案
予算額	前年度繰越					
	当初予算	768	813	763	686	
	補正予算					
	合計（A）	768	813	763	686	0
Aの財源	国庫支出金					
	県　債					
	その他（　繰入金　）	768	813	763	686	
	一般財源	0	0			0
決　算　額（B）		578	421			
概算人件費	職員数（人）	0.20	0.20	0.20	0.20	
	概算人件費（C）	1,663	1,652	1,652	1,652	0
概算事業費（B(A)+C）		2,241	2,073	2,415	2,338	0

成果目標の達成状況

項目	現況（見込）	H25 目標	H25 成果	H25 達成状況	H26 目標
認定野菜の栽培面積増加もしくは現状維持の種類	23種類	24種類			

要求からの主な変更点	